

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/10/11

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	37.98	0.37
JPY/THB	0.2606	0.0018
USD/JPY	145.72	0.47
EUR/THB	36.84	0.21
EUR/USD	0.9702	-0.0042
USD/CNH	7.154	0.020
SGD/THB	26.42	0.18
AUD/THB	23.92	-0.03
USD/INR	82.32	-0.01
USD Index	113.14	0.35

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.621	0.028
10Y (THB)	3.139	0.035
5Y (USD)	4.142	0.000
10Y (USD)	3.881	0.000

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,667.3	-33.2
WTI (Oil)	91.13	-1.51
Copper	7,578.5	121.0

Stock

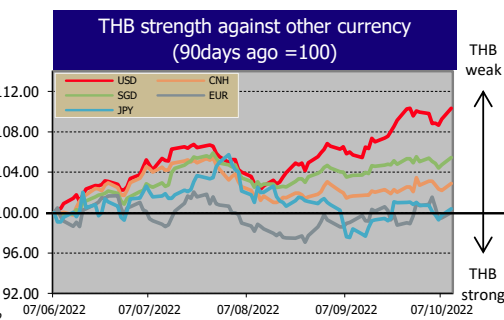
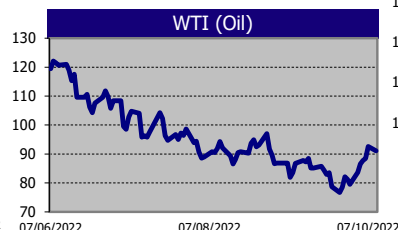
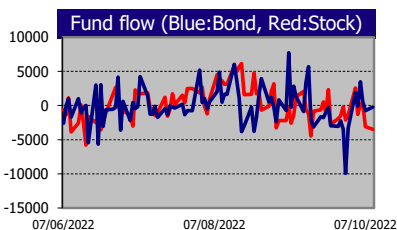
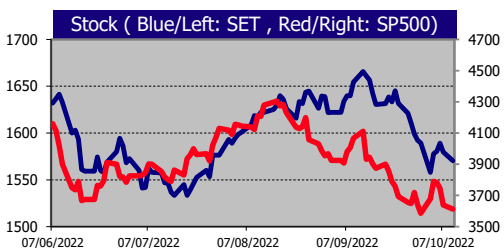
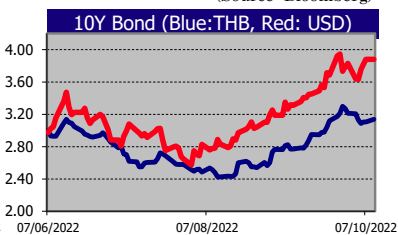
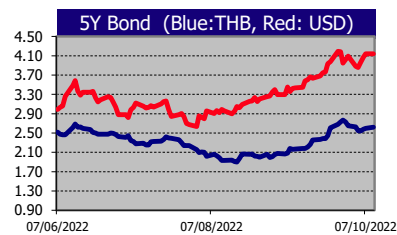
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,570.57	-9.09
NIKKEI (JP)	27,116.11	0.00
DOW (US)	29,202.88	-93.91
S&P500 (US)	3,612.39	-27.27
SHCOMP (CN)	2,974.15	-50.24
DAX(GER)	12,272.94	-0.06

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(3,488)	-400.6
Bond net flow	(245)	499.0

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツも上昇。37パーツ半ばで取引を開始し、先週末の堅調な米9月雇用統計を確認したドル買いに後押しされて取引開始後早々に37パーツ後半へ。その後も人民元が対ドルで下落する動きにつられて更に上値を伸ばす展開となった。海外時間、米国休日のため新規材料に欠ける状況だったものの、強い米労働市場を確認したFRBのタカ派姿勢維持が意識されたためか、38パーツ近辺をキープして37.98で終えた。

●ドル円その他

昨日のドル円は145円半ばで取引を開始。日本および米国休日で流動性が低下する中、先週末発表の米9月雇用統計が材料視されて引き続きドル買いが優勢。145円半ばまで上昇すると、日銀介入への警戒感から一旦バンコク時間終盤には145円前半まで下落。しかし、海外時間では再び上値を探る動きとなり、145.72レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

先週金曜日(10/7)に発表された米9月雇用統計は、にわかに台頭していた米国の利上げペース減速懸念を払拭することとなり、昨日のドルは幅広い通貨に対して上昇。中でもパーツは他の周辺諸国通貨と比べ、ドルに対する下落幅は大きなものとなった。
昨日のドルパーツの推移は今日1日のマティ・タイ中銀副総裁の発言と先月末頃のドルパーツの値動きを想起させる。同副総裁は「パーツのボラティリティを緩やかにするために時々市場に参入している」と述べ、タイ中銀が外為市場で行動していたことを明らかにした。タイ中銀がどのような動きを行っていたかは明らかではないものの、先月、9/26~9/27のドルパーツは、大きく上昇したのち、38パーツ丁度付近で上値が抑えられる展開となっており、昨日のドルパーツは当時の値動きを思い起こさせる展開であったと考えている。
その後、9月のドルパーツは月末にかけて英国の政策を受け、上下する展開とはなったものの、上記副総裁の発言等に鑑みれば、足もとドルパーツの上値の目途は38パーツ半ば付近と見ている。(末廣)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.